

「あきたの企業」の 元気づくりを応援中！



あき
たい
ビジョン
AKITAVISION

お問い合わせ先：秋田県産業労働部 産業政策課

〒010-8572 秋田市山王3丁目1-1（県庁第2庁舎3階）

TEL. 018-860-2214 FAX. 018-860-3887

E-mail : sansei@pref.akita.lg.jp



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

事業承継

支援機関の連携により第三者承継を実現

【事業承継推進事業】

株式会社蔵吉フーズ

(秋田市／食品加工・小売業)



支援事業活用のきっかけ

水産加工品等を病院などへ販売したり、ゴルフコンペ商品の注文を全国から受け付けています。後継者がおらず、年齢・体力を意識して早めの事業承継を考え、河辺雄和商工会や県の事業承継相談推進員に相談しました。

取り組みの内容

商工会が親身になって後継候補者を探すなどしてくれたほか、事業承継相談推進員を通じて秋田県事業引継ぎ支援センターを紹介してもらい

ました。後継候補者が決まった後は、公認会計士から各種契約書の作成等の支援を受けたほか、金融機関にも協力してもらい、事業承継がスムーズに進みました。

取り組みの成果

相談当初は不安でしたが、複数の専門家が連携して支援してくれたので、心強く感じました。先代の顧客やノウハウ等の経営資源を大切にしながら、強みを生かして営業の拡大を目指していきます。

課題解決

お店の「ファン」を増やす店舗づくりを実践

【専門家派遣事業】

協同組合角館町物産協会

(仙北市／樺細工商品等小売業)



支援事業活用のきっかけ

武家屋敷通りにある樺細工伝承館内の売店と、JR角館駅構内にあるかくのだて物産館を販売拠点として、伝統工芸品等の共同販売を行っています。売店の魅力を高め、少しでもお客様の購買意欲につなげたいと思い、中小企業団体中央会に相談しました。

取り組みの内容

専門家から、伝承館内の売店は、樺細工商品に関して角館で一番の品揃えでありながらうまくPRできて

いない、との指摘を受け、キャッチコピーの作成や店舗レイアウトの改善、SNSの活用による情報発信等を指導してもらいました。

取り組みの成果

お客様が快適にお買い物いただける店舗づくりの一步を踏み出せたと感じています。樺細工商品の本当の良さをもっと知っていただき、お店のファンを増やす取り組みを今後も続けていきます。

小規模企業振興

「プリザーブド「盆栽」」の新商品開発及び販促活動の強化

【小規模事業者

持続化補助金】

グリーン工房千里

(秋田市／プリザーブドフラワー製造)



支援事業活用のきっかけ

プリザーブドフラワーを応用したプリザーブド「盆栽」を製造販売しています。より多くのお客様に知ってもらう方法を秋田商工会議所に相談したところ、新商品開発や販促ツール制作に向けた持続化補助金の活用を勧められ、経営指導員に支援してもらいながら取り組むことにしました。

取り組みの内容

商品の魅力向上のため、県内伝統工芸品（川連漆器等）とコラボレーションし、「和」の雰囲気を高めた

新商品を開発しました。また経営指導員から、市場分析や商品ターゲットの設定、ブランディング戦略の立案等を支援してもらい、販促活動を進めることができました。

取り組みの成果

営業先でのプレゼンテーションがスムーズに進み、新たな取引先の拡大につながりました。手軽で高質なプリザーブド盆栽の魅力を、国内のお客様だけでなく外国人観光客にも発信し、日本の良さを伝えていければと考えています。

販路開拓

自社商品の開発と販路開拓に挑戦

〔産業デザイン活用 促進事業〕

かどや食品工業株式会社
(仙北市／食料品製造業)



支援事業活用のきっかけ

1948年の創業以来、主に菓子製造業向けに“あん”を受注生産していますが、市場は縮小傾向にあります。そこで自社企画商品を開発して新規顧客を開拓するため、企画オーディションで大手小売・流通企業での商品採用を目指すことにしました。

取り組みの内容

商品採用を目指すセミナーを受講後、包材デザイン、商品コピーなどの商品の仕様を、あきた企業活性化

センターのデザイン相談員に相談。デザイナーや試験研究機関等の協力を得て、大手企業との取引条件を備えながらお客様に手に取ってもらえるような、訴求性の高い商品を開発することができました。

取り組みの成果

企画オーディションでは大手企業4社での採用が決定。各社との商談を進め、うち2社での販売をスタートすることができました。今後は製あん事業の伝統も守りながら、新商品の生産体制の強化を図っていきます。

新商品等 開発

国の新基準に定める秋田杉の玄関ドアを開発

〔あきた企業応援 ファンド事業〕

株式会社コシヤマ
(能代市／建具工事業)



支援事業活用のきっかけ

1940年より木製家具・建具の製作に携わっています。2020年より新築住宅の建築に際して新省エネ基準の適合が義務化されることから、基準に適合し、かつ魅力的な新商品を開発したいと思い、開発後の販路開拓にも対応してもらえる県のファンド事業を活用しました。

取り組みの内容

秋田県木材加工推進機構などの専門家からアドバイスをいただき、秋田杉の風合いを生かしながら高気

密・高断熱に優れたオーダーメイド木製断熱玄関ドアの開発に成功。東京ビックサイトでの「JAPAN SHOP 2017」にも出展し、好評をいただきました。

取り組みの成果

玄関ドアは国内最高レベルの断熱性能が証明され、販路開拓の弾みとなりました。今後も断熱と防火性能を兼ね備えた商品開発を進め、秋田杉の魅力もアピールしながら販路開拓に取り組んでいきます。

成長分野

国際認証取得を伴う特殊工程の導入により、航空機部品事業を拡大

〔航空機産業 強化支援事業〕

秋田精工株式会社
(由利本荘市／自動化・省力化
機械製造、航空機部品加工)



支援事業活用のきっかけ

1976年の創業以来、自動化・省力化機械および各種部品の設計・製造に携わってきました。近年は航空機内装部品事業へも参入し、今後、さらなる航空機部品の受注拡大に向けて、一貫生産体制の構築を目指し、グループ企業とともに特殊工程を導入するため、本事業を活用しました。

取り組みの内容

グループ企業で金属表面処理のアノダイズ処理、当社で非破壊検査処理ラインをそれぞれ導入するにあた

り、国際認証Nadcapの取得が必要だったことから、研修や審査等に掛かる費用の支援を受け、ライン導入と同時並行で進めました。

取り組みの成果

2017年10月、Nadcapの認証を取得し、県内企業を中心に東北圏の企業ともサプライチェーンを構築することが可能となりました。今後は一貫生産体制の実現で競争力を高め、エンジン周辺部品など加工分野の拡大を目指していきます。

工程改善

お客様の要求や納期に合わせた「ものづくり」の実現

〔企業生産性向上事業〕

藤島林産株式会社

(北秋田市／フローリング等製造業)



支援事業活用のきっかけ

大口の公共建築物工事が減少傾向にある中で、一般のお客様からの特注オーダーが増えており、より短納期での対応が求められるようになりました。素早い納期対応を目指しながらコスト削減に取り組むため、本事業を活用し、県の産業振興アドバイザーに現場改善指導をお願いしました。

取り組みの内容

中間在庫を減らし、お客様が要求する納期に合わせた生産の仕組みをつくるため、まず仕事の量や種類を分析し、出荷に合わせた生産計画を

作成しました。また工程間にストア（一時在庫置き場）を設け、後補充生産により必要な分だけつくる仕組みに近づけました。

取り組みの成果

アドバイザーの指導のもと、不良低減や停滞時間の削減、レイアウトの変更といった改善に従業員一丸となって取り組んだ結果、生産リードタイムが57%も短縮することができました。多様な注文への対応力を自信に、新たな受注の確保に取り組んでいきます。

情報システム構築

木材関連業界動向に対応した新商品を開発

〔情報関連産業

マーケット開拓事業〕

株式会社システムソリューション

(秋田市／情報サービス業)



支援事業活用のきっかけ

木材関連業界の再編成が進み、原材料、生産、販売管理が体系化されたシステムへのニーズが高まっているため、これまで「製材業向け」「二次加工業者向け」「卸・小売向け」に分かれていた当社商品を統合し、業界のニーズに対応したシステムを開発しようと思い、県の事業を活用しました。

取り組みの内容

木材関連業界向けに特化した生産管理システムは、他社にはない独自のシステムであり、今後業界の標準

化が進むことも想定し、木材トレーサビリティなどのSCM（サプライチェーンマネジメント）に対応しました。また開発にあたり、人件費や外注費の支援が受けられ、開発費用を軽減できました。

取り組みの成果

外部システムと連携するインターフェースを構築したことで、様々な企業や組合のニーズに対応することができました。今後は、林業設備との連携機能を拡張するなど利便性を高めるとともに、全国規模の展示会にも出展して販路開拓を図っていきます。

伝統工芸

製品試作と市場調査により、海外販路開拓を目指す

〔伝統的工芸品等

振興事業〕

秋田・川連塗 寿次郎

(湯沢市／漆器製造業)



支援事業活用のきっかけ

伝統的工芸品である川連塗りの良さを、国内だけでなく海外市場にも売り込み、「寿次郎」のブランド力を高めながら販路拡大につなげたいと思い、本事業を活用することにしました。

取り組みの内容

海外市場への本格参入に向けて、アイテムを絞り込み、新商品を開発していくことにしました。その中で、カフェテーブルをブラッシュアップした商品を開発。海外バイヤー向け

の展示会へ出展するにあたり、これまでは商品のPRツールがなく、思いを正確に伝えられず商談がうまく進まなかったため、英語版の販促ツールを作成して臨みました。

取り組みの成果

新たな販促ツールにより商談がスムーズに進み、販路開拓へとつながりました。またパリの展示会に参加したことで寿次郎ブランドが以前より認知されるようになりました。今後は海外での取り組みを生かし、国内での販売増加も目指していきます。

秋田県中小企業振興条例の概要

- 平成26年4月に施行された「秋田県中小企業振興条例」のもと、地域の経済や雇用を支える中小企業及び小規模企業者の取り組みを、県、中小企業支援団体、金融機関等が一体となり、**オール秋田**で支援しています。

・指針・

平成30年4月からスタートした「中小企業・小規模企業者の元気をつくる秋田県の指針」（略称：あきたの企業元気づくり指針）では、「小規模企業者の振興」や「働き方改革・女性活躍」、「第4次産業革命」等への対応を強化し、現場目線とともに考え課題解決をサポートする**伴走型の支援**を行うことなどを重点ポイントとしています。

特に重視する視点

小規模企業者の振興

働き方改革・女性活躍

第4次産業革命

伴走型支援でサポート！

・基本的施策・

基本的施策2

— 新たな市場の開拓等 —

- 国内外における販路の開拓及び取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

基本的施策6

— 人材の育成及び確保 —

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

基本的施策3

— 企業競争力の強化 —

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

中小企業全体にかかる共通施策

基本的施策1

— 経営基盤の強化 —

- 相談機能の強化
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

基本的施策4

— 新たな事業の創出 —

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

基本的施策5

— 地域の特性に応じた事業活動の促進 —

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

・推進体制・

県

県民

中小企業への理解促進、協力

中小企業支援団体

金融機関・大学等

市町村

連携、協力
して中小企業
を支援

県内中小企業

- ・ 施策の検証
- ・ ニーズに合った施策の実施
- ・ 施策のきめ細かな情報提供

- ・ 施策への意見・提案
- ・ 地域経済への貢献

主な相談窓口

●相談全般

支援機関名称	具体的な支援内容等
(公財) あきた企業活性化センター [(兼) 秋田県よろず支援拠点] (TEL 018-860-5610) http://www.bic-akita.or.jp/	起業、経営改善、売上拡大、販路開拓、取引拡大、販売戦略、広告戦略、産業デザイン、IT、知的財産権、人事・労務管理、人材育成、設備導入など
各商工会議所 (*連絡先は欄外参照) http://www.akitacci.or.jp/kenren/ 秋田県商工会連合会 (TEL 018-863-8491) 及びお近くの各商工会 http://www.skr-akita.or.jp/	中小企業の経営改善や記帳・決算申告、創業等に関する相談や指導、情報提供など
秋田県中小企業団体中央会 (TEL 018-863-8701) http://www.chuokai-akita.or.jp/	中小企業組合の組織、事業及び経営に関する相談・指導、官公需に関する支援など

(*) 各商工会議所の連絡先 秋田 (TEL 018-866-6677) 大館 (TEL 0186-43-3111) 能代 (TEL 0185-52-6341)
大曲 (TEL 0187-62-1262) 横手 (TEL 0182-32-1170) 湯沢 (TEL 0183-73-6111)

●事業承継

支援機関名称	具体的な支援内容等
秋田県事業引継ぎ支援センター (TEL 018-883-3551) http://akitacci.or.jp/hikitsugi/ 各商工会議所 (*連絡先は欄外参照) 秋田県商工会連合会 (TEL 018-863-8491) 及びお近くの各商工会 秋田県中小企業団体中央会 (TEL 018-863-8701)	中小企業の事業承継に関する相談、専門家の紹介、企業情報の集積、関係機関との連携など

●技術・研究

支援機関名称	具体的な支援内容等
【工業等】 秋田県産業技術センター (TEL 018-862-3414) http://www.rdc.pref.akita.jp/	工業製品等の製造・開発に関する技術相談、設備利用、受託研究、共同研究、人材育成など
【食品関連】 秋田県総合食品研究センター (TEL 018-888-2000) http://www.arif.pref.akita.jp/	農水畜産物の加工や利用、食品機能成分、発酵食品や微生物に関する技術相談や共同研究など
【木材関連】 (公財) 秋田県木材加工推進機構 (TEL 0185-52-7000) http://www.mokusui.jp/	木材利用・加工に関する技術相談、情報提供、性能試験の受託など
秋田大学 産学連携推進機構 (TEL 018-889-2712) http://www.akita-u.ac.jp/crc/	共同研究、受託研究、科学技術相談など
秋田県立大学 地域連携・研究推進センター 秋田キャンパス (TEL 018-872-1557) 本荘キャンパス (TEL 0184-27-2947) http://www.akita-pu.ac.jp/stic/index.htm	工学、バイオ・農学、木材等に関する技術相談、技術指導・助言、受託・共同研究、人材育成支援など
秋田工業高等専門学校 地域共同テクノセンター (TEL 018-847-6106) http://www.ipc.akita-nct.ac.jp/b08/b08_00.html	技術相談、共同研究、受託研究など
秋田産学官ネットワーク (TEL 018-889-3004) http://www.collabo-akita.net/	技術相談、研究者紹介、ビジネス相談、シーズ＝ニーズマッチング、適切な機関の紹介など

●海外展開

支援機関名称
(一社) 秋田県貿易促進協会 (TEL 018-896-7366) http://www.a-trade.or.jp/ 日本貿易振興機構 (ジェトロ) 秋田貿易情報センター (TEL 018-865-8062) https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/akita/
具体的な支援内容等
海外及び県内での商談会開催、海外見本市参加支援、海外ミッション派遣、輸出販路開拓、海外進出先での支援、海外ビジネス情報の提供など

●信用保証

支援機関名称
秋田県信用保証協会 (TEL 018-863-9011) http://www.cgc-akita.or.jp/
具体的な支援内容等
中小企業が融資を申し込む際の保証に関する相談・審査や支援、経営支援など

●職業能力開発

支援機関名称
秋田県職業能力開発協会 (TEL 018-862-3510) http://www.akita-shokunou.org/
具体的な支援内容等
職業訓練・能力開発についての相談・指導・援助・情報提供、技能検定など